

# TOKYO MAIL NEWS



JR EAST  
TRANSPORT  
SERVICE WORKERS  
UNION

輸送サービス労組 東京地本

JTSU-E TOKYO

2022.1.18

No. 169



TWITTER

1月17日 JK 東地申35号

田町・浜松町・東京・上野・赤羽・大宮方面  
for Tamachi, Hamamatsuchi, Tokyo, Ueno, Akabane & Omiya

「2021年度営業関係施策（その2）」についての申し入れ【品川駅】を行う!

品川駅では、2022年2月1日よりホーム体制の見直しが行われています。しかし、現場では作業ダイヤの提示や意見集約を求めてきましたが、年末年始輸送期間に掲示でのやりとりで終始している実態です。現場で働く組合員・社員からは不安の声が上がっています。



年末年始輸送で忙しい時期に  
掲示だけの周知？  
意見が全然反映されない！



検討内容も示されない。  
営業▲3・輸送▲3だけじゃ  
不安が増すばかりだ...

一方的な作業ダイヤの策定は、

施策を現場社員と共につくりだす姿勢とは言えない！

より良い施策のために、現場の意見や問題点を受け止め、  
具体的な対応を実施し、不安や問題を解消するべきだ！

<申し入れ内容>

1. 今回の提案内容「営業職▲3、輸送職▲3」を10月25日に受けて以降、新作業ダイヤや立番の廃止など現場では12月28日まで示されなかった理由について具体的に示すこと。
2. 第1ホーム（山手内周り）の終日立番を廃止する根拠と、立番（乗降終了合図）の必要な時間帯とその根拠を具体的に示すこと。また、終日立番廃止に伴い安全・安定輸送・サービス、それぞれ低下を招かないとする具体的な根拠を示すこと。
3. 第2ホーム北行（4番線）朝 7:30~9:00、夕 17:00~19:00 の立番（乗降終了合図）を廃止する根拠を具体的に示すこと。
4. これまでの施策における議論経過で、山手ホーム（第1ホーム）事務室が山手線・京浜東北線の情報拠点として位置づけられてきたことから、今後もこの考え方で行うこと。
5. 2月1日より施行される新作業ダイヤにおいて内勤営業A・B以外の担務に「企画業務」を平日合計9時間00分、休日13時間00分とした理由を具体的に示すこと。また、企画業務を「内勤業務」とセットにしなければならない根拠を具体的に示すこと。
6. 一部、作業ダイヤ上「立番」から「立番」と移動時間を考慮されない作業ダイヤの考え方を具体的に示すこと。
7. 信号扱い（作業方法）については現行体制を維持した作業体制とすること。
8. 必要な個所の清掃について、その清掃時間を一つの担務に偏ることなく配置すること。
9. 今回の施策を進めるうえで、特に安全・安定輸送に関わる設備の整備については、現場社員から意見を聞いたうえで、早急に整備すること。

労使で認識を合わせなければ良い施策とはならない！

地本は現場で働く仲間と共に、団体交渉に臨みます！